

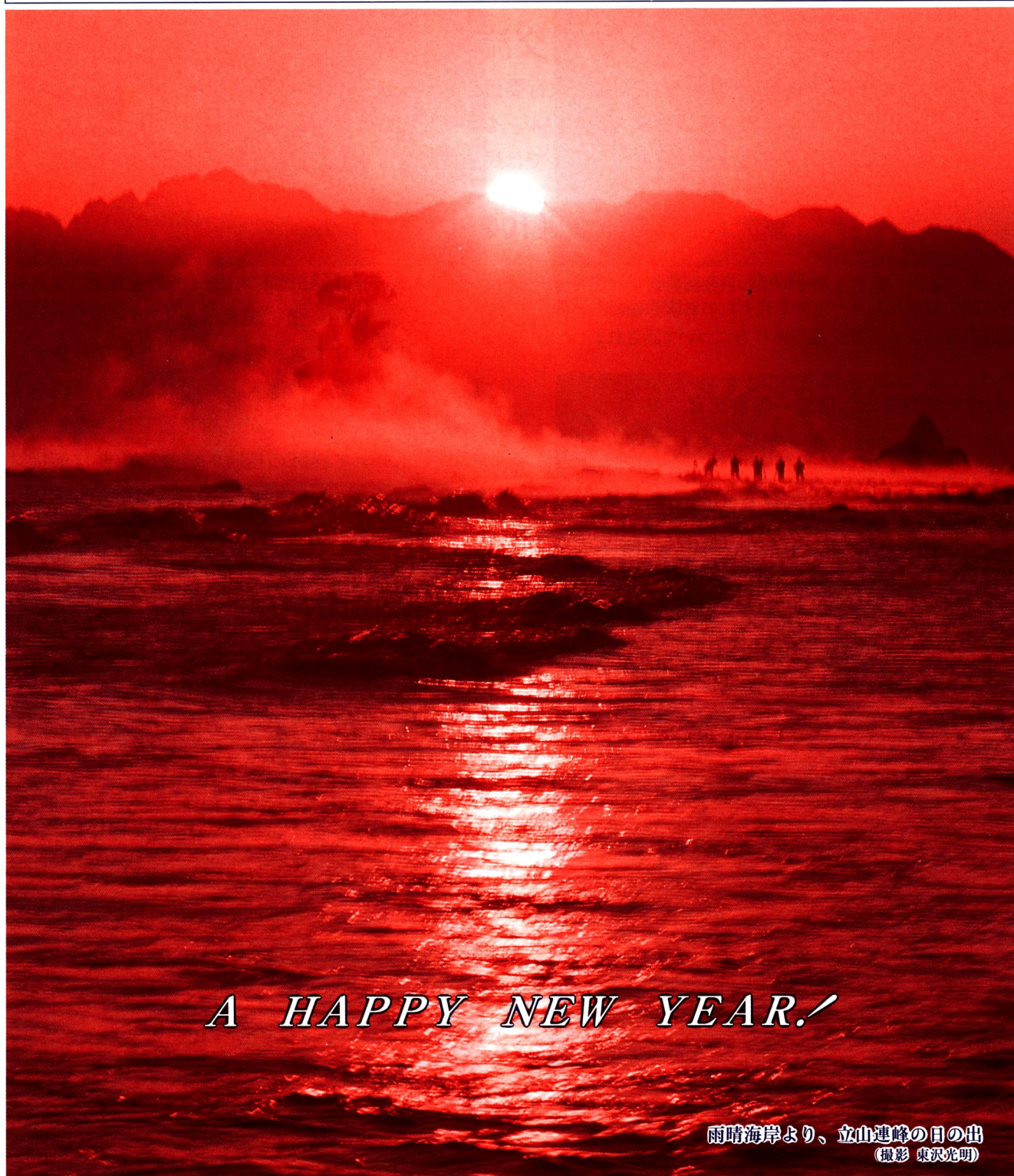
TCA

—NEWS—

Vol. 7 新春号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (0764) 42-1109 FAX (0764) 42-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



A HAPPY NEW YEAR.!

雨晴海岸より、立山連峰の日の出
(撮影 東沢光明)

ボランティアで育てよう 富山市民国際交流協会

東アジア国際交流フェスティバル'94

と き 1994年10月8日(土)

13:00 ~ 19:00

ところ 富山県農協会館 8 F ホール

～東アジアの交流をめざして～

当協会は、関係団体等の理解協力を得て、実行委員会を組織し「国籍、年代、組織、行政などの枠をこえた市民レベルで国際交流のフェスティバル」を開催しました。“日本海を「友好の海」に”をテーマに和やかな雰囲気で行進し、交流パーティでは民族舞踊などを楽しみながら親善を深めました。

フォーラム

東アジア国際交流時代を迎えて

基調講演では、講師の方々の、日本語の軽妙なしゃべりでそれぞれのお国事情の中から、相互理解による国際交流のあり方について話されました。

大韓民国駐日本大使館一等書記官

呉 巢煥(オ・ヨンファン)

お互いの歴史なり文化なり、価値観や経済的な状況などに対する深い理解と認識を持って相互交流にのぞむ。このことがこれからの交流促進の方策をより進めていく上で、何よりも大切なことだと思います。

中華人民共和国駐日本大使館一等書記官

張 潤北(チャン・ルンペー)

和あれば両立でき、戦えば共倒れになります。遠い親戚より近くの他人といわれるように環日本海諸国間の政治関係の安定的発展をはかることがこの東北アジア経済の持続的成長の重要な前提になるのではないのでしょうか。

在日ロシア連邦大使館一等書記官

S. V. ワシリエフ

環日本海諸国は経済の協力だけでなく教育・科学・環境文化・スポーツなどあらゆる分野の交流を総合的に促進しなければなりません。そして、日本海とか、東海とかにこだわらず「友情の海」「幸福の海」にしたいものです。

パネルディスカッション



当協会の小川弘氏のコーディネーターによって「市民による東アジア国際交流をどうすすめてゆくか」のテーマで基調講演の方々をパネリストに討議しました。



特別参加 韓国「木蓮合唱団」

パーティ

フェスティバルで出会って、交流を深め、心を育てて…と国際交流パーティに多くの方々が参加しました。



キムチ、ギョーザ、ピロシキ、おでん、それから……
友好親善の味は心の味!!

展示コーナー

交流の歴史、民族衣裳、各国小学生による児童画、パネルなどで各国を紹介しました。



松井実行委員会副会長の説明を聞く韓国、中国、ロシアからの講師の方々

ステージ



韓国 華麗にあでやかに扇の舞踊。ボランティアのみなさんの練習の成果は最高!



ロシア マンドリンやアコーディオンなどの伴奏でロシア民謡たっぷりのステージ。会場のみなさんも一緒に“カチューシャ”を合唱



富山 胡弓や三味線の音も哀愁をおびて…地元の民謡はなんと言っても“越中おわら節”



中国 歌・陳亜奇さん。なまめかしく「夜来香」そして「北国の春」も……ほかに古典舞踊や琵琶演奏も……

海外研修

1994
10.15~10.24

富山市民国際交流協会

ダーラム市親善訪問

～姉妹都市提携5周年記念を市民交流で～

当協会では、富山市と姉妹都市のダーラム市へ姉妹都市提携5周年記念事業として、またダーラム姉妹都市協会との交流提携を目的としたダーラム市訪問団を派遣しました。

ダーラム市は豊かな自然に恵まれ、医学、研究、教育、芸術を4つの柱として21世紀に向けた都市づくりを目指すアメリカでも最も住みよい都市です。

牧野総務企画委員長を団長とする一行16人は、

- ・ダーラム姉妹都市協会とボランティア活動や協会の組織運営等の情報交換や交流交歓会（お互いの協会バッジを交換し、お互いの胸につけました）
- ・ホームステイによるふれあい交流
- ・日本桜の植樹

（平成ライオンズクラブから贈呈された日本桜の種子15,000粒をデューク大学の日本庭園で訪問記念に撒く）

- ・学校・教育機関訪問（留学生の交換）

など、多くの行事を通して真の交流はふだん着でおとなり同志のような HEART TO HEART のつき合いであることに感動しました。

今回の訪問は、交流の輪を広げ、親善を深めるとともに“国際交流”“ボランティア”と、多くを学んだ研修旅行でした。



▲ダーラム姉妹都市協会と意見交換会



ホストファミリー
と交歓パーティー

ホームステイ
“富山の葉”
のふうせんも
交流に役



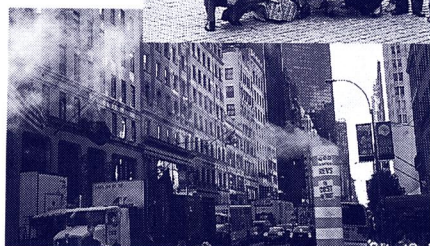
ブルゾンと法被を交換する
エッシュマン会長と牧野団長
法被でハッピー！



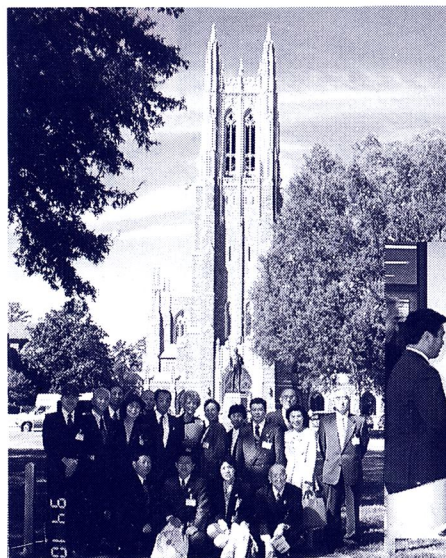
ワシントン
D・Cアーリ
ントン墓地
にて



蒸気の噴き
出すニュー
ヨーク市街



オプション
ツアーでペン
シルベニア州
アメッシュの
生活風景



Cherry Blossom
in DURHAM
日本桜の種子贈呈▼

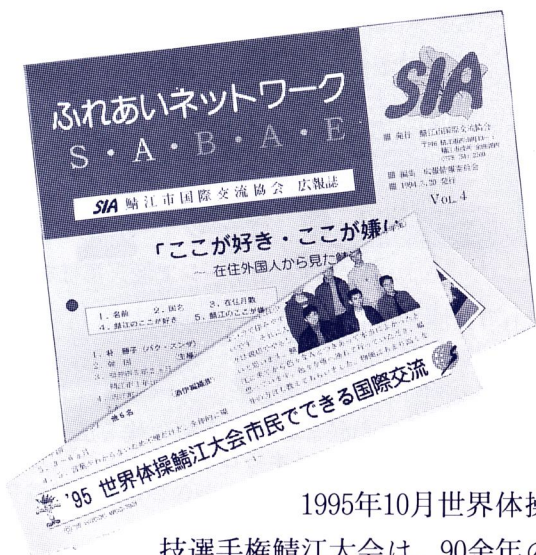
▲ダーラム市の誇るデューク大学にて

国内研修

1994
11.26~11.27

鯖江市国際交流協会を訪問

～市民でできる国際交流を学ぶ～



意見交換会

1995年10月世界体操競技選手権鯖江大会は、90余年の歴史の中で初めてアジアで開催されます。

この大イベントの準備をすすめる鯖江市国際交流協会を訪問し、ボランティアの活動、また、協会運営等を学ぶ目的の研修旅行でした。

鯖江市国際交流協会は、富山市民国際交流協会と同様に「市民が会員となり、会員の創意工夫により、国際交流活動を行っている」ことで知られています。

－研修から－

外に大きく広げるばかりでなく、まず足もとより徐々に広がっていく国際交流をめざす。
(市内在住の外国人の方々と地域の中で交流を)

- 国際理解・異文化理解…郷土料理・座禅
(まず自分達が地域の文化をしっかり理解してから紹介する)
- 子ども、老人達と外国の人々とのふれあいの機会をつくり、国際交流を理解し合う。
…キャンプ、ウェルカムニューイヤーetc.

研修旅行に参加して

総務企画委員 泉 興長

協会の研修旅行に初めて参加させていただきました。おなじ北陸の地に住みながら、鯖江市といえば、メガネのフレームを思い出す程度で、直接鯖江市を訪問するのははじめてです。

鯖江市の国際交流協会は市の施設の一角にありました。とはいってもそこには、国際交流コーナーが設置されているだけで専任の職員が一人もおらず、事務局長はじめ4部会の委員長とも総てボランティアの活動でまかっているとのことでした。

また大阪事務局長さんや各委員長さんのお話から、来年の世界体操競技選手権鯖江大会を前にもり上っている半面、財政や組織運営などの面でいろいろ苦勞しておられることもわかり富山市民国際交流協会の一員として大変良い勉強になりました。



ボランティアで運営する国際交流コーナー

10月は…

国際協力月間



◀オルビス

とやま国際センターの設立10周年を記念して10月20日から11月17日までダニエル・カールさんの講演会や「家族の絆」をテーマに当協会の吉友理事らによるセミナーが4回開催されました。そして今後さらに積極的に海外交流に取り組むことを確認しました。



10月13日 富山市民プラザアンサンブルホール

“第15回外国人による日本語弁論大会”は、中国、ブラジル、ウクライナ、ロシア、韓国、アメリカ、マレーシア等の留学生ら10名が出場して行われました。「国際人ってなに？」という演題で発表した中国出身の楊 中平（ヤン・キョウピン）さんが最優秀賞に選ばれました。



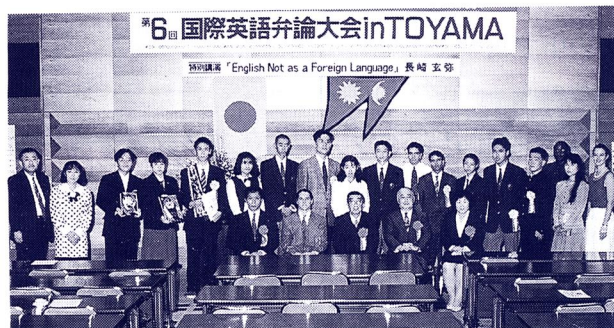
10月4日～15日 当センター展示場

青年海外協力隊富山県OB会主催による帰国報告会“地球ひろば”が行われました。民族衣裳試着体験会やお国料理試食会は大人気。帰国隊員の貴重な体験を共に味わった一時でした。



10月18日 マレーシア老人福祉施設にて

富山市女性・青年の翼の一行44名は10月14日から27日までの2週間、シンガポール、マレーシア、オーストラリアの3ヶ国を訪問しました。スバラシイ感動と多くの思い出と共に心温まる国際交流の輪を広げました。



10月10日 富山県民会館国際会議場

“第6回国際英語弁論大会 in TOYAMA”が富山YMCAの主催で行われ、ネパール、日本等13名の出場者が熱弁を振るった。自らの滞在体験に基づき、『The Present Condition of Japanese Internationalization』という演題で話した富山国際大学附属高校2年の橋垣昌毅君が最優秀賞に選ばれました。



11月2日 名鉄ホテル

富山日米協会では、米国合衆国上院議員ハットフィールド氏の主席補佐官から現在の日米関係の具体的な問題点について基調講演をしていただきました。会場から多くの質問もあり熱のこもった意見交換が行われました。

異文化理解講座開催

国際交流委員会

8月7日、第1回講座、日本舞踊、9月17日、第2回講座、歴史・考古学に続いて、6回に亘って開催されました。

第3回 大正琴・謡曲（11月13日）於 護国神社三集殿



おぼろ月夜、七夕、かごめかごめ……をマスターしました。

第5回 民謡・民舞（12月4日）於 護国神社三集殿



おわら節に挑戦。手と足が同時に動くようになりましたか。

第4回 茶道（11月20日）於 知事公館



“一服どうぞ”。お手前、お作法など…先生も生徒も真剣。

第6回 華道（12月11日）於 当センター



クリスマス用にはロウソクを立てて、お正月用には何を？花を生ける心で生活にうらおいが…と。

お知らせ

ボランティア養成講座

- ・と き 1月21日（土）13:00～15:00
- ・と ころ 市民プラザA Vスタジオ
- ・講 師 稲垣英一・順子さん（当協会会員）
- ・テ ー マ ホームステイ「Heart to Heart」で学んだこと
- ・会 費 無料
- ・定 員 50名
- ・申し込み 1月20日までに当協会事務局へ

新春を祝う会

- ・と き 1月21日（土）15:30～17:30
（ボランティア養成講座後引き続き行います）
- ・と ころ 新京亭（市民プラザ2 F）
- ・会 費 2,000円
- ・定 員 50名
- ・申し込み 1月20日まで当協会事務局へ

UNEP世界環境フォトコンテスト

期間 H7年9月21日～H8年4月30日まで

あなたも応募してみませんか？

※詳細は当センターまで

'95春節交歓会

- ・と き 2月9日（木）18:30～
- ・と ころ いきいき館(CICビル5F多目的ホール)
- ・会 費 2,000円（市内在住の外国の人は御招待）
- ・定 員 200名
- ・申し込み 当協会事務局まで

ミュージック・マインドをベースとした国際交流

ご存知ですか？

“From Oregon KINK Musical Show” FMとやま(82.7)は、オレゴン州ポートランドのFM局KINKに依頼、毎週木曜日夜8時から55分間、新旧アメリカンミュージックを中心に放送しています。富山からのリクエストにも応えています。チャンネルを合わせてリクエストしてみませんか。

お手元の書物を送りませんか？

- ・秦皇島市、モジ・ダス・クルーゼス市で日本語を学んでいる人たちに…
- ・受け付けは、当センターへ2月末日まで

楽しい芋掘り、おいしいバーベキュー

ウイメンズ・ウイング・トヤマは10月16日、とやま古洞の森で留学生や市内在住の外国人を招き、サツマ芋掘りやバーベキューを楽しんだ。「おいしい」舌鼓のあとは越中おわら節を踊ったりゲームなどで交流を深めました。



留学生に暖かい冬を!!

11月3日～5日
富山大学
留学生会館



あったかそうなセーターもほしい!!

10円の食器もいいな!!

ボランティアグループ トヤマ ハンド イン ハンドとJUNEの会では、会員達が持ち寄った品物でバザーを年2回行っています。今回は寒い冬に向けて布団、電器製品、防寒衣類、食器、鍋類などが並べられたがすぐになくなった。うれしそうな留学生に会員達の心はホッカ、ホッカ…。

ビーチバレーボール &おにぎりランチパーティ

富山市青年議会では、市内在住の外国人の方々とお互いの国を理解するため交流し友好を深めました。



10月23日 岩瀬小学校体育館&萩浦地区センター

交流あれこれ

国際チャリティクリスマス

かわいい天使たちのキャロリングで灯がともしグットウィルツリーは、今年も“いっしょに生きてゆきたい(YMCA国際協力募金)”の愛を分かち合うひとつひとつの心でデコレーションされました。



12月9日 市民プラザ

編集後記

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は富山市民国際交流協会も2年目を迎え、多彩な企画に参加協力したボランティアの活動で、出会い、ふれあい、交流で感激、感動の多かった1年でした。

海外研修は会員のアンケートで希望の多かった、アメリカ・ダーラム市を訪問しました。ボランティア協会との交流交歓、ホーム・ステイでのふれあい等を通して真の交流は、お互いのことばや文化、生活習慣等を理解しあい、垣根を越えた心と心の交流、ふだん着のおとなり同志のつき合いであることを肌で感じ、多くを学びました。

今年は、国際連合創設50周年の記念の年です。真の国際化は心の国際化からであると思います。

では、今年もよい機関紙を送り続けられればと念じております。ご意見・ご感想等たくさんのご投稿をお待ちしております。

広報委員長 岡田昌代